

地域を舞台に動き出す、まったく新しい学生生活

Discover

ひがしひろしま

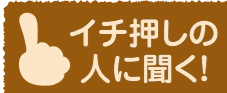
地域×学生

.....
.....
.....
.....
.....
.....

学生がイチ押しの地域の人の紹介
東広島で活躍する学生団体のインタビュー
東広島をもっと楽しめるイベント
地域につながる窓口 ほか

学生がイチ押しの人

学生達が地域に出て行くことで、東広島でどのような交流が生まれ、学生や地域にどのような影響・変化があったのだろうか？
ここでは、学生達が地域に出て行くきっかけとなった「学生がイチ押しする東広島の人」を紹介します！



学生と地域を結びつけるカフェ。

市役所職員からカフェオーナーへ。
学生の悩みに寄り合い、
サポートしていく。これからも。

学生時代からの活動。

広島大学在学中に、地域に開かれた大学を目指し、ボランティア活動を支援する「ボランティア情報室」とその運営を行う団体を立ち上げました。その頃からずっと「社会や地域の課題を解決するために動く人が、たくさん存在するまち」を目指し活動してきました。大学卒業後は、東広島市役所に勤務しました。

そして転機が訪れる。

大崎上島であった地域創生に関するシンポジウムに、プライベートで参加したのが転機でした。刺激を受けて「行動を起こしたい」と感じた私は、迷わず退職し、OluOlu cafe (オルオルカフェ) をオープンしました。学生が「ボランティアに興味がある」「あそこに行けば何かアドバイスがもらえるかも」と思ってくれる店を目指しています。口コミで当店を知った広島大学の起塚拓志くんが、私に「教育に興味がある」と打ち明けてくれました。地域と一体となった教育を目指している大崎上島にて、私塾「高志塾」を開いている塾長を紹介し、双方が対面。その後、23日間のインターンを体験しました。「インターンを経験してから、地域団体に興味があった。自分も地域に貢献できる人材になりたい」と語る彼の言葉は、このカフェの目的の第一歩。とてもうれしかったですね。

最近、学生の変化を感じるようになりました。例えば「マスコミに興味がある」と話す学生と、マスコミ関係の人が接点を持ち、将来に向け前向きな話につながっていました。また「教師以外の立場で教育に関わるには」という相談に乗っているうち「休学してインターン」という道を模索していく学生もいました。

さらに河内での活動について。

河内町の自治組織「you 愛 sun こうち」では、学生も一緒になって河内町の将来を考えるワークショップを開催しています。まちの歴史を学んだり、実際に地域を一緒に歩いたりしながら、まちづくりについて考えています。



河内町での活動の様子



OluOlu cafe オーナー 鈴木 英士さん
自治組織「you 愛 sun こうち」事務局員

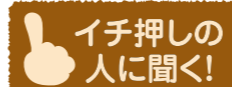
学生と地域を結ぶ接点として。

カフェを開いていますが、飲食経営が目的ではありません。もっと学生のことを知り、学生の力を欲する民間企業とのネットワークを構築したり、就職につなげたり、社会や地域との接点を作ったりする拠点でありたい。「あそこに行けばいい情報があるかも」と言ってもらえるサポートをしたいです。それは、私が学生の頃から変わらない思いです。



もともとカフェで儲けようという気持ちはないので、安価な学生料金設定。広島大学に近く、互いの距離が近いカウンターがあると気に入っている。

(表紙は、東広島わくわく魅力発見隊のメンバー。OluOlu カフェにて撮影。)



「学生が見た安芸津」を生かすまちづくりを。

真剣にまちづくりを考えている安芸津町木谷自治協議会。2016年からは学生の意見を取り入れ、フェイスブックページを開設し、自治協活動をPRしている。

積極的な自治協議会活動。

地域全体の発展につながる事業を推進することを目的とし、現在活躍中の木谷出身者を講師に招いての小学校教育講演会や自主防災訓練、他の自治協議会との交流など、さまざまな活動をしています。

地域活動に学生を招待。

2016年6月には、毎年木谷小学校の5年生が行っている「ホボロ島学習活動」に広島大学の学生を招待。子どもたちや地域住民と触れ合ってもらいました。

10月には、「まちづくりカフェ IN あきつ」に役員5名が参加。「学生が見た安芸津をヒントにまちづくり」をテーマに掲げ、午前中は12人の学生が安芸津の海やまちを視察。午後からは、その印象や感想を挙げてもらいながら、住民とこれからのまちづくりについて語り合いました。「もっとゆっくり話が聞きたい」「自主防災活動について卒論に生かしたいので、地域にもっと関わりたい」といった積極的な意見もあり、うれしく思いました。

さらに11月には、安芸津町観光協会と共催で「赤崎じゃがいも畑一周ウォーキング」を開催しました。留学生を含む8人の大学生も参加してくれました。

次につながる仕組みづくり。

学生との交流の中で、形になったものの一つとして「木谷自治協議会フェイスブックページ」の開設があります。情報発信の手段は「ホームページ開設」とばかり思っていた我々に、



赤崎じゃがいも畑一周ウォーキングの様子



木谷自治協議会 会長 植野 洋文さん

「フェイスブックページを作るのはホームページより簡単で、費用もかからない」「更新も容易」と意見をもらい、実現しました。学生たちがせっかく興味を示してくれるのですから、迎え入れる私たちも何とかしないとはいけません。そこで、今考えているのが「学生のお泊まり体験」。お寺などに1泊し、ゆっくりと木谷地域に滞在してもらいたい。そのためには、地域の協力が不可欠になってきます。この地にしかない魅力を、学生の力を借りて広めていきたい。地域の気持ちを一つにし、少しずつ仕組みづくりをしていきたいと思っています。



木谷自治協議会 フェイスブック
<https://ja-jp.facebook.com/akitsu.kidani/>



自治協議会+学生パワーで地域の魅力再発見。

広島大学の「東広島ひとむすび」と共に八本松町吉川の住民が地域の魅力を体験してもらうツアーを開催。

吉川小学校を残したい。

少子高齢化に加え、吉川小学校の統合問題を抱えています。この地域に小学校を残したい。そのためには地域活性化をはかり、住民を増やしていかなければならないと考えていました。

そこで、吉川の魅力を知ってもらおうと、広島大学の岡本直大くんら「東広島ひとむすび」と共に「吉川ひとむすびツアー」を企画。2016年9月の第1回は、苗植えなどの農業体験、自然体験を、東広島市内外の約30人に楽しんでもらいました。2017年1月の第2回はとんどや餅つき、将棋やけん玉等の昔遊び、自然遊びなどを行いました。

学生から学んだこと。

感心したことの一つに「予行演習」がありました。我々は餅つきなどぶっつけ本番で何とかできていると思っていますが、学生たちは「1週間前に自分たちで一度体験したい」と言ってくれました。米を蒸し杵でつく一連の動きの他、衛生上の注意点などもきちんと確認していたのには驚きましたね。そんな彼らの熱意が伝わったのか、2回目の参加者にリピーターが4、5組いたのは喜ばしいことでした。

地域にもたらされた変化。

きっかけは私が事務局長を務める高齢者の集いの場「吉川げんき塾」に学生が顔を出してくれたことでした。新たに「昔話を聞く」「介護体験談を聞く」といった企画が学生から持ち上がりました。また、吉川小学校の紹介チラシをイベントで配布してもらいPRさせていただきました。

学生が地域になじんでくると、学生に野菜を渡す住民がいたり、次のツアーの話も出たり。地域活性化に一步踏み出した感があります。



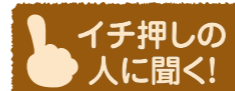
第2回「吉川ひとむすびツアー」にて



吉川村づくり推進委員会 理事
吉川げんき塾 事務局長
かどたに つとむ
角谷 勉さん

次の5年へ向けて。

住民自治協議会が発足して5年。「次の5年」へ向けて動き出す吉川。我々は学生に助けてもらうのではなく、迎え入れるのだという気持ちが必要です。このことが、吉川の重要課題である「新たな住民を増やす」ということにつながっていくと信じています。



養蜂はツール。楽しく仕事をする社会人に。

近畿大学の敷地内にて、化学生命工学科システム工学研究科の准教授が研究室の学生と一緒に養蜂を開始。

きっかけは。

私が養蜂と出会ったのは、2014年のこと。建築学科の先生に声を掛けられ、宮島に出掛けたのがきっかけです。宮島の養蜂家と話し、東広島市は自然に恵まれ、山には養蜂に向く木が多く生えていると知りました。すっかりその気になった私は、大学の敷地内に巣箱を設置し、研究室の学生や大学院生を中心とした「近大ハニープロジェクト」を立ち上げました。

初年度は少し成果が出て、採取したハチミツを焼き菓みに加工し販売することができました。商品開発のため、店や企業の人と触れ合ったことは、学生にとって貴重な経験だったと思います。

江田島への引越を計画。

しかし、その後はなかなか思うような結果が出ず、2016年はスズメバチの襲撃もあって、かなりの数のミツバチが死んでしまいました。そこで、残ったミツバチの暖かい江田島市への引越しを計画しました。江田島では、市や一般企業の人、漁師、カキ業者、議員ら、そこに住む人たちが、きれいな海の保全について真剣に向き合い、地域おこしを考えていました。私の研究室もそこに参加させてもらい、養蜂だけでなく地域の環境改善まで視野を広げる、いいきっかけをいただいたのは幸せなことでした。

学生らは「専門とは関係ないかもしれないが、柔軟な思考が、ひいては専門性を高めることにつながる」「ボランティアに参加してみようという気になった」と前向きに受け止めています。



近畿大学工学部 化学生命工学科
システム工学研究科准教授
医学博士
やまもと かずひこ
山本 和彦さん



学生に願うこと。

私が学生に願うのは「卒業後、楽しんで仕事をしてほしい」ということ。社会に出る前の今の期間に、たくさんの人とのつながりを持ち、いろんな見方ができる人間になってほしいと思っています。若者を成長させるさまざまな教材が眠る「地域」に飛び込み、授業では学べないものを体得し、人生の糧としてもらいたい。その一つのツールが養蜂。時にスズメバチと戦う厳しさがあり、時に蜜のように甘い歓喜があるでしょうが、人とうまくコミュニケーションを取り、いきいきと仕事をする立派な社会人になってほしいですね。



飲食店の店長から農業へ。

農業サークルの学生と積極的に関わる中で、双方に新たな夢や課題が見えてきた。

母の野菜のおいしさ。

母の作った野菜を口にしたとき、そのおいしさに心底驚きました。調理師経験もある私は、市場を回り遠くからやってきた野菜となぜこんなに味が違うのだろう、と考えるようになりました。一番の違いは鮮度です。そして、もっとおいしい野菜を東広島の人に食べてもらいたい、と思ったのが農業に転職したきっかけでした。

農業サークルメンバーとの出会い。

2016年2月、広島大学の農業サークル「田口虫」のメンバー、高木遼平くんが、他の学生の紹介でうちに手伝いにやってきました。「将来は農業指導員になりたい。実際に農業の現場が見たい」と言うので、まずはキャベツの定植を手伝ってもらいました。立ちっぱなしで小さな苗を植えていく作業は、けっこう大変だったのではと思います。



その他、ナスの定植や春に向けての畑の準備、出荷の手伝いなど、多いときは3人の学生さんが来てくれたことも。知人の農家の出荷手伝いにまで足を延ばす等、意欲的に活動していたのが印象的です。

これらの体験は、大学で普通に勉強していたら分からないこと。一步踏み出して社会に出て、誰かの役に立つ。「働く」というのは「傍（はた）を楽にする」、私自身も含め「仕事」というのはそういうものだと思います。その経験は社会人に



広島大学の農業サークル「田口虫」の高木遼平くん(右)と語り合う大下さん



おおした ひろたか
黒瀬町野菜振興協議会 会長 大下 博隆さん

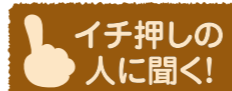
なり、どんな仕事に就こうともいきてくると思っています。だから迎え入れる私も一生懸命です。

食と農への思い。

最近、食育が見直され、食や農に少しずつ注目が集まるようになってきています。若い人手が欲しい農家と、学びたい学生とをうまく結びつける仕組みが、今求められているのではないのでしょうか。私の所だけでは限界がありますが、大手の農業法人等が窓口となり、うまく機能していけば、農業従事者の高齢化や耕作放棄地の問題も解決していくと思います。

「あるものさがし」。

高木くんが「東広島には何も無い、という人がいるが、無いものさがしではなく、あるものさがしをしてはどうか」と口に言葉が今でも心に残っています。私も、これから多くの学生さんのあるものさがしのお手伝いを続けていく中で自分の住んでいる街に「あるもの」がもっと見つかるのではないかと思っています。



熱意に打たれてマーケットに出店。

広島大学の山田さんが仕掛けた西条中央公園のマーケット「ひとむすびの場」。出店依頼を受けた「シロイハコ」の羽原さんの願い。

おやつを、ゆっくり丁寧に手作りしています。

豊栄町清武で、月曜日と第3日曜日に店をオープンし、パンやクッキーなどを販売しています。きれいな空気と水で育った自家産の小麦と、周辺で採れる植物や果物を使ったおやつを、ゆっくり丁寧に手作りしています。

山田さんとの出会い。

2015年秋、マルシェ「おのみち家族の台所」へ出店していたときに、「米国に留学していたときに見た、ファーマーズマーケットのような場所を、東広島にも作りたい」と熱く話す広島大学の山田芳雅さんに会いました。その時がほぼ初対面なのに、山田さんは「野菜が曲がったり見た目が悪かったりしても、購入する人がいて、消費する人がいる。農業がちゃんと循環していくしくみを東広島でも実現したい」と話してくれて。目的よりも、山田さんのその熱心さに驚いたのを覚えています。

熱意に動かされて。

私は、「シロイハコさんが出店しないと始まらない」という山田さんの熱意に打たれた形で、西条中央公園にて開催された第1回ひとむすびの場に出店しました。この日は周りの様子が分からないくらい忙しく、大成功に終わりました。将来的には毎月開催する予定だそうです。



「シロイハコ」出店の様子



シロイハコ 焼き菓子担当 羽原 里実さん

若さと笑顔が地域起こしの起爆剤に。

山田さんの良い所は、思わずこっちも笑ってしまう、すてきな笑顔！ニコニコしながら、大胆なことを力強く訴えてきます。行動力があり、エネルギッシュ。時間があれば農家の手伝いをしに行ったり、ここ清武地区の祭りに参加したり。どんどん地域に溶け込んでいっています。私自身も「こんなに熱い人が、他の地域にもいたら、まち全体が盛り上がっていくのでは」「もしかしたら山田さんが、まちおこし、地域おこしの大きなうねりの起爆剤になるのでは」と思うほどです。

これからも続いてほしい「ひとむすびの場」。

マーケットを継続して開催していくと、きっと課題も困難もあるでしょうが、米国のファーマーズマーケットに、東広島色と、学生色をミックスした「ひとむすびの場」が、今後ますますずっと続いていくことを願っています。



若者に教えたい 山林や自然の大切さ。

「自然、環境、共生」などを念頭に、広島県内の山林を整備する活動をしている team 木霊。自然体験キャンプから学生主導の新たな夢が生まれようとしている。

仲間との活動。

team 木霊は、森林整備や木の伐採、竹林整備などを行う団体として、2015年に発足しました。思いを同じくする仲間と一緒に、放置され荒れていく山林を整備し、自然に戻す活動をしています。また、野草を採取しての料理イベントやまき割り、たき火イベント、デイキャンプ、竹炭・竹塩づくりのワークショップなども行っています。

広島土砂災害を体験して感じたこと。

広島市安佐南区で整体師として仕事をしていたときに起きた広島土砂災害。甚大な被害を目の当たりにし、私は山のもろさに気がきました。人間は便利さだけを追求し、その他のことを一切忘れていたのです。

2016年、縁あって東広島市に移住しました。山林を整備し間伐をすることが、環境保全につながり、ひいてはソーシャルビジネスにつながっていけばいいなと願い、この地で日々奔走しています。

キャンプから生まれた目標。

空き家対策や移住促進に力を入れている福富町に賛同し、2016年9月、自宅にて学生を対象とした2泊3日の自然体験キャンプを開催しました。ジビエ料理を食べたり、竹でアイフォンスピーカーを作ったり、ハンモックで昼寝をしたり。何気なく参加した近畿大学の井関奎太くん。普段の学校生活では経験できないキャンプに、どんどん引き込まれていましたね。そして今、井関くんは team 木霊の一員です。無農薬栽培の畑である「アカデミック さいえんす」の土地を耕し、苗を植え、野菜を収穫するまでを経験し、「将来、定年した後も生きる知識」「ずっと関わってきたい活動」と喜んでくれました。さらに「福富に学生のシェアハウスを作りたい」との目標を掲げ、頑張っています。「大学のコミュニティーで完結していた学生生活を送っていましたが、ここでは、普通に過ごしていたら体験できないことばかり」と話してくれました。



自然体験キャンプに参加した井関くん



美しい地球創造 team 木霊 リーダー 柳楽 倫さん

里山の魅力を若者に。

里山の魅力を知った若者が増えれば、移住促進にもつながる、森林整備などにも目が向く。理屈やデータではない、自然の中で生まれたこの小さな目標を、team 木霊も応援していきたいと思っています。



東広島で活躍する学生団体のインタビュー

目指すべき将来都市像を「未来にはばたく国際学術研究都市とともに育み、人が輝くまち」とする東広島市。東広島での地域活動を通じて、成長し、輝いている学生団体に迫ります！

地域活動レポート 広島大学「東広島わくわく魅力発見隊」

地域交流と国際交流をテーマに留学生向けのツアーを企画している学生団体です。

広島大学の交換留学プログラム (AIMS-HU) に参加した学生が中心となって活動しています。AIMS1 期生の寺坂絵里さん (総合科学部) は「留学生に地域の魅力を知ってもらいたい」と考え、学生団体を立ち上げました。団体の活動は、平成 27 年度と 28 年度に東広島市の「市民協働のまちづくり活動応援補助金」に採択され、ツアーを年 4 回企画しました。

2017 年 1 月は東広島の郷土料理である美酒鍋づくりとお正月遊びを行い、約 20 名の学生が参加しました。参加した留学生の 1 人、バングラディッシュ出身のマルフさんは「信仰を尊重して、アルコールや豚肉を使用しない鍋を特別に用意してくれたことがうれしかった」と話してくれました。

同団体のイベントは日本人学生や留学生たちの出会い・交流の場になっています。



OluOlu カフェにて、留学生とともに。

AIMS2 期生で同団体代表の長尾沙也加さん (総合科学部) は「今後もできれば活動を続け、さらに地域との交流を増やしたい」と意気込みを話していました。



東広島の郷土料理「美酒鍋」作り。

団体名 / 東広島わくわく魅力発見隊
大学名 / 広島大学
連絡先 / <https://www.facebook.com/wkwkwesthiroshima/>



地域活動レポート 広島大学「自然体験活動サークル 学びの里」

たくさんの学びを得た自然学習体験会。

学生サークル「学びの里」は、子どもと一緒に自然に触れ合い、共に学ぶことを目的に活動しています。立ち上げから数年を経て、地域から厚い信頼を得、さまざまな活動をしています。

志和町で自然体験学習会を開催している、NPO 法人メセナ SUN-CLUB 学びの森。学生たちはこの学習会に毎月参加し、東広島市内の小学生 20 人の指導をしながら、野菜の苗植えから収穫、調理までを経験したり、のこぎりを使った工作に挑戦したりしています。この日は、次の自然体験学習会で小学生と作る予定の「巣箱」作りの予行演習。本番の様子を思い浮かべながら、全員で協力して材料をカットし完成させました。



活動の様子。

その他、三ツ城小学校のピオトープ観察会や地域のお祭りでの自然を活かした工作のブース出展、自然体験キャンプ、他団体の手伝いなど、地域と積極的に関わっているメンバー。「今までやってもらう側だったが、ここではお世話をする側。将来、教える側になったときにきっと生きる経験」と振り返ってくれました。

団体名 / 自然体験活動サークル 学びの里
大学名 / 広島大学
連絡先 / <https://m.facebook.com/manabi.satoyama/>



メンバーは現在 17 人。強制参加はなしで、和気あいあいと無理をせず活動している。「子ども」「自然」「交流」の 3 つがキーワード

広島大学「えこ・ページ」

地域に根ざした活動を。

「足元から始めるエコ」をモットーに、東広島市を中心とした地域に根差した活動を行っています！

主な活動は、大学祭などでゴミ箱を設置し分別を呼びかける「ゴミステーション」、サンタになって西条の街を掃除する「サンタ・プロジェクト」、卒業生の不要になった家具を新入生に安く提供する「リユース市」などがあります。

その他にも他団体さんのイベントに参加したり、近畿大学や広島修道大学など他大学との交流も盛んです。



団体名／えこ・ページ
 大学名／広島大学
 連絡先／Mail: hirodai.ecopage@gmail.com
 HP: http://eco-page.weebly.com/
 Twitter: @HirodaiEcopage



広島大学「学生ボランティア団体 OPERATION つながり」

活動フィールドは海外まで。

当団体は東日本大震災を機に発足しました。現在は東北の復興支援、ベトナムの少数民族の文化振興、2014年の広島土砂災害の復興支援など、活動のフィールドを東北、海外、広島まで広げて活動しています。

東広島では、東広島市社会福祉協議会と協力し地域サロン等の活動を行なっています。放課後教室や障がいを持った子どものクラブ活動支援、老人ホームでの交流会も行なってきました。



団体名／学生ボランティア団体 OPERATION つながり
 大学名／広島大学
 連絡先／HP: http://operationtsunagari.jp/
 FB: https://www.facebook.com/operation.tsunagari
 Twitter: https://twitter.com/ope_tsuna



広島大学「DAMA けん」

けん玉の魅力を発信。

自分たち自身が、けん玉の技術の習得・向上を目指すだけでなく、地域に密着し、日本の伝統文化であるけん玉の素晴らしさを伝える活動をしています。

具体的には、児童館や公民館でのけん玉教室や地域の祭りでのパフォーマンス、けん玉コーナーの開催などです。

また、けん玉を通しての国際交流も目指しており、毎年春にはモンゴルまでけん玉を教えに行っています。

けん玉の魅力をもっとたくさんの人に知ってもらいたい、もっとたくさんの人と一緒にけん玉を楽しみたい、ということが私たちの思いです。



団体名／DAMA けん
 大学名／広島大学
 連絡先／Mail: damaken1017@gmail.com
 HP: https://dama-ken.jimdo.com



地域活動レポート 広島国際大学「ボランティア部 つぶ」

信用と伝統を受け継ぎながら
 地域の期待に応えたい。

医療系総合大学である広島国際大学には、10数年の歴史を持つボランティア部「つぶ」があり、10余りのボランティアに取り組んでいます。医療福祉学部の学生を中心に、現在32人が所属しています。

主な活動の一つが「ピースメーカーズスクール」。板城地域センターにて毎月第1土曜に、小学生が想像力を働かせながら楽しめる企画を実施しています。また、発達障害を持つ子どもとその保護者が黒瀬保健福祉センターに月に一度集う「び〜すまいる」では、メンバーが子どもと一緒に遊んだり、触れ合ったり。

大学の実習では得られない、貴重な体験となっています。東広島最大の祭り「酒まつり」には、メンバー全員が参加し、様々な活動も担います。



広島国際大学コミュニティールームにて

「医療系大学という特性から、地域の期待を感じます。これからも、先輩たちが築いてきた信用を受け継ぎ、後輩につなげていきたい」と梶川健太郎部長。地域に密着した活動の実績は自信につながり、きっと将来の糧になると話してくれました。

団体名／ボランティア部 つぶ
 大学名／広島国際大学
 連絡先／広島国際大学ボランティアセンター
 TEL0823-70-4536



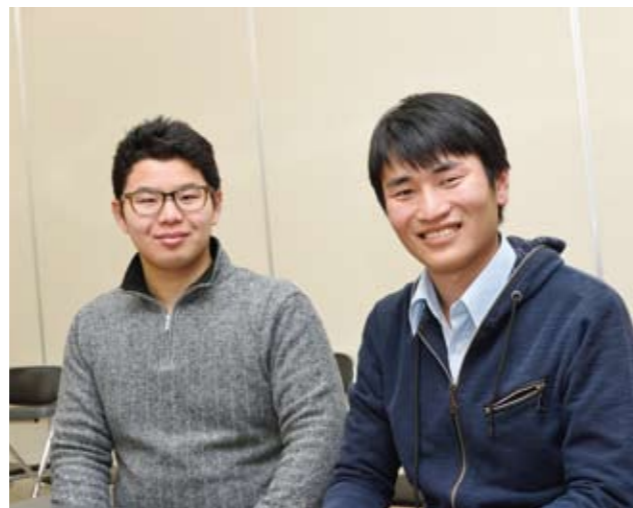
活動の様子。

地域活動レポート 近畿大学工学部「クリーンライフボランティア同好会」

知ってほしい「学生だからできること」。

高屋地区、西条地区の地域活動などにボランティア学生を派遣している「クリーンライフボランティア同好会」は、近畿大学工学部の学生が運営。学童保育施設での学習支援の他、清掃活動や祭りなどの行事で、地域と近大生を結ぶ窓口として機能しています。

地域の要望で最も多いのが「一緒に盛り上げてほしい」「雰囲気明るくしてほしい」というもの。主将の丸山晃平さん（化学生命工学科）は「学生ボランティアは、そこにいても価値がある。何が出来るか考えるよりも、まず一歩踏み出してほしい」と積極的な参加を呼びかけています。会計担当の盛田将吾さん（情報学科）は「学生は自由に使える時間が多い。人の役に立つ喜びを経験してほしい」と話します。



「ボランティア活動で他大学にも友達ができました。」「学生を成長させたいという、気持ちが熱い大人とも出会えます。」と話す二人。

同会に登録している近大生は約100人。今後は学内チラシなどで定期的に活動を紹介しますと同時に、学生へのヒアリングも実施。「大学の外に出ることで得られる喜びをシェアしたい」と参加者の拡大を目指しています。

団体名／クリーンライフボランティア同好会
 大学名／近畿大学工学部
 連絡先／cleanlifevolunteer@yahoo.co.jp



活動の様子。

広島大学「西条ゆめひとまち創り隊」

教育の力で子どもたちを元気に！

西条周辺地域の子どもたちを対象に、学習支援及びイベントの企画・運営を行っています。教育の力で子どもたちを元気に！をコンセプトに活動を通して子どもの成長を支援することを目的としています。

主な対象学年は小中学生ですが、これまで未就学児から高校生まで幅広い年代と関わってきました。地元の塾との連携や、地域団体とのマッチングにより地域ぐるみで多くの子どもたちに元気を与えることを目指しています。



団体名／西条ゆめひとまち創り隊
大学名／広島大学
連絡先／MAIL:hirodai.yumehitomachi@gmail.com

広島大学「寺子屋こんこん」

志和町の「自習室」。

寺子屋こんこんは、2015年冬に広島大学教育学部の学生が中心となってつくった志和町の中学生のための「自習室」です。

「学びの世界にノックしよう」を合言葉に、教科学習のサポートを行ってきました。また、広大生や社会人の話を聞いたり、自然のなかで遊んだり、様々な経験を提供する特別授業も行っています。



団体名／寺子屋こんこん
大学名／広島大学
連絡先／MAIL:concon.shiwa@gmail.com

広島大学「キャンドルサークル灯」

西条を酒と灯りの街に。

「言葉にできない感動を伝えたい」の思いから発足した広大公認サークルです。

「西条を酒と灯りの街に」することを目指して広島県各地でキャンドルナイトをしたり、キャンドルのワークショップをしたりしています。地域の方と協力してひとつのイベントを作り上げることも。こどもから大人まですべての人が楽しめる、そんなイベントを心を込めてお届けします。



団体名／広島大学キャンドルサークル灯
大学名／広島大学
連絡先／Mail:h.tomoshihi@gmail.com

広島大学「東広島ひとむすび」

マーケットの運営と自然体験ツアー。

地元の農家さん・お菓子屋さん、手作り雑貨屋さん、学生団体によるワークショップなど、東広島の魅力をぎゅっとひとむすびにしたマーケット「ひとむすびの場」の運営と、東広島の田舎に出かけ、親子に地域の魅力や自然を体験してもらうツアーの企画・運営をしています。



団体名／東広島ひとむすび
大学名／広島大学
連絡先／Mail :hhhitomusubi@gmail.com
<https://ja-jp.facebook.com/higashihiroshimahitomusubi/>



広島大学「学生まちおこし団体ふくふく」

福富町の魅力を学ぶ・つなぐ・広げる。

学生まちおこし団体ふくふくは、東広島市福富町にある久芳小学校での「アイガモ農法授業のお手伝い」を中心に、福富町でのイベントのお手伝いや、広島大学で福富町の魅力を発信するイベントを企画したりします！

活動コンセプトは「福富町の魅力を学ぶ・つなぐ・広げる」です！少しでも多くの広大生に、福富町のことを知ってもらえるように活動を続けていきます！



団体名／学生まちおこし団体ふくふく
大学名／広島大学
連絡先／<https://m.facebook.com/hukuhukuhukuhuku>



広島大学「マジック & ジャグリングサークル Jack-o'-Lantern」

県内各地でイベントを盛り上げ！

私たちは約20名の部員で活動しています。たくさんの人を楽しませるために日々、マジックやジャグリングの練習や発表を行っています。

パフォーマンス依頼では、広島県各地の敬老会や子ども会、地域のお祭りなど様々なイベントを盛り上げてきました。

もし、イベントの余興などでお困りでしたらぜひ私たち Jack-o'-Lantern をよろしくお願ひします！



団体名／広島大学マジック & ジャグリングサークル Jack-o'-Lantern
大学名／広島大学
連絡先／Mail :hirodai.mc@gmail.com

広島大学「大道芸サークル遊技団」

主にジャグリングやバルーンアートを用いたパフォーマンスをしています。主に地域のお祭りや老人ホーム、子供会や幼稚園など、ご依頼いただいた各地様々なところで披露させていただいています。また、大学内の学園祭などにも積極的に参加しており、日々のサークル活動ではそういったパフォーマンスの機会に向けて、メンバーそれぞれが目標を持ちながら精力的に練習に励んでいます。



団体名/大道芸サークル遊技団
大学名/広島大学
連絡先/ <http://yuugidan.hotcom-web.com/wordpress/>



広島大学「東広島地区 BBS 会」

全国の各地域にある BBS 会のうちの東広島地区として、犯罪をしてしまった人や非行をした少年が社会の一員として復帰するための支援である更生保護活動をしています。

特に BBS 会はそのような子供たちのよい兄、姉のような存在として、一緒に悩み、一緒に学び、一緒に楽しむボランティア活動です。毎週木曜の学習ボランティアや夏と冬にあるレクリエーションの企画やその他依頼を受けてさまざまな子どもと関わる活動を行っています。



団体名/東広島地区 BBS 会
大学名/広島大学
連絡先/ Mail:kamo_bbs@yahoo.co.jp

Hiroshima Student Community(HSC)

Hiroshima Student Community(HSC) は、広島の学生が主催で様々なイベントを実施するコミュニティです。

広島大学や広島工業大学の学生が参加し、VR(仮想現実)などの最新テクノロジーに関するイベントを通して、学生と社会人が交流できる場を多く作ることを目的としています。

2016年9月には「はてなワールド」という子供向けテクノロジー体験イベントを福富町で開催し、HSC 開催イベント全体では延べ 1000 人以上の方が参加されました。



団体名/ Hiroshima Student Community(HSC)
大学名/広島大学、広島工業大学
連絡先/ <https://www.facebook.com/HiroshimaStudentCommunity/>



広島国際大学「広国 PARK」

ラジオ番組「広国 PARK」の制作・放送を通して、東広島市地域の活性化をはかっています。

FM 東広島で毎週木曜日 19:00 ~ 19:49 にラジオ番組の生放送を行いました。東広島市で行われるイベントを紹介する際は、自分たちでインタビューを行い、学生目線で感じたことを伝えました。広島国際大学で行われたイベントでは「リオ・パラリンピック特別講演会」など、多くの学内イベントを紹介しました。



団体名/広国 PARK
大学名/広島国際大学
連絡先/ 広島国際大学 学生課 TEL0823-70-4536

広島国際大学「防災研究会」

広島国際大学防災研究会は、救急救命の技術習得や救急・防災の知識を活かした地域貢献を目的として活動しています。

酒まつりやひろしま国際平和マラソンにおける救護ボランティアを行っています。



団体名/防災研究会
大学名/広島国際大学
連絡先/ 広島国際大学ボランティアセンター TEL0823-70-4536

広島建築系学生団体 scale

大学で学んだ知識や興味のあることを活かしながら地域の抱える問題等に建築を通して提案、解決していく団体です。設立のきっかけは、建築家の講演会の企画、運営でした。

近年では、移動式映画館やおぞらリノベーション、志和の古民家改修等の活動がメインとなっています。これらの活動は、普段の授業では扱うことのないスケールの小さい計画になります。その分、作業の手順や制作物のディテール検討といった社会に出た時に必要とされるであろう経験の下積みのようなことが出来ます。特に、作業工程の計画やクライアントとの打ち合わせは作業を円滑に進める上で欠かせません。大変なことは多いですが、制作物の完成やイベント成功時にお客さんやクライアントから頂く言葉は次の活動への励みになると共に大きな達成感を得ることが出来ます。



団体名/広島建築系学生団体 scale
大学名/広島大学、近畿大学工学部、広島女学院大学、呉工業高等専門学校
連絡先/ MAIL:scale.hiroshima@gmail.com

広島国際大学「まちづくり研究会」

自らが考え、自ら行動し、ボランティア活動を通じてコミュニケーション能力の向上を図ると共に、実践的なコミュニケーションの現場で活動することで、社会的能力を身につけることを目的としています。

東広島市社会福祉協議会主催のボランティアへの参加や酒まつりにおける事前準備から当日までのボランティア、地域収



穫祭における運営ボランティア等を行っています。

団体名/まちづくり研究会
大学名/広島国際大学
連絡先/ 広島国際大学ボランティアセンター TEL0823-70-4536

近畿大学工学部「福富こみんかくらぶ」

福富こみんかくらぶでは 2015 年より、東広島市福富町で空き家古民家を活用した移住定住促進の拠点づくりを行っています。学生が主体で改修を行い、地域の方々の協力を得ながら、活用法を検討し課題に向き合うことで、建築学生の新たな挑戦の場となると共に、地域における重要な活力を生み出すことが期待されます。豊かな自然と温かい地域の方々の恩恵を受けながら、今後も活動に尽力していきたいと思えます。



団体名/福富こみんかくらぶ
大学名/近畿大学工学部
連絡先/ <http://tanikawa-lab.jp/>



行ってみよう!! 東広島をもっと楽しめるイベント

- | | | |
|--|--|--|
| 3月 春の西条醸華町まつり [MAP-1] 西条町
西条酒蔵通りを舞台に、酒蔵見学やスタンブラーなどがある、春のまち歩きを楽しめるイベントです。 | 7月 リバーサイドフェスティバル [MAP-6] 河内町
棕梨川河川敷で行われ、鮎のつかみ取りや焼き鮎を味わえるイベントで夏を満喫できます。 | 8月 どまんなか豊栄ヘソまつり [MAP-11] 豊栄町
広島県の「どまんなか」にちなみ、抱腹絶倒の「ヘソ踊り」をはじめ、楽しい催し物がいっぱい。 |
| 4月 春の園芸祭り [MAP-2] 志和町
苗物や地域の特産品の販売やバザーのほか、体験型の催し物もあります。 | 7月 黒瀬ふれあい夏まつり [MAP-7] 黒瀬町
ステージイベント、特産品の販売など。エンディングには花火が打ち上げられ、大いに盛り上がります。 | 10月 アクアフェスタ in 福富 [MAP-10] 福富町
沼田川源流の町で「水はいのち」をテーマに毎年開催。ステージイベントや特産品の販売が行われます。 |
| 5月 竹林寺華まつり [MAP-6] 河内町
お釈迦様の誕生を祝う伝統のお祭り。 | 7月 御建神社祇園まつり [MAP-6] 西条町
宵宮では夜店や神楽が行われ、祭りでは子ども神輿や姫神輿が街を練り歩く。 | 10月 酒まつり [MAP-1] 西条町
全国約1,000銘柄の地酒の試飲ほか、西条酒蔵通りやその周辺でも多数のイベント会場で様々な催し物を開催。 |
| 5月 クロボヤ峡一般開放 [MAP-6] 福富町
県内最大のホンシャクナゲ群生地。5月から6月上旬は淡紅色の美しい花を見せられます。 | 7月 三津祇園祭 [MAP-6] 安芸津町
迫力あるやっこさん行列は必見。 | 10月 広島国際大学 東広島キャンパス大学祭「和深祭」 [MAP-10] 黒瀬町
ステージイベントや模擬店、地域の親子が参加する40mロング巻き寿司作りなどを開催。 |
| 6月 ホタルまつり [MAP-6] 志和町
半川の川面に舞うホタルを楽しめるほか、ステージ発表をはじめ、特産品などの販売もあります。 | 7月 東広島花火大会 [MAP-10] 安芸津町
東広島唯一の海に面したエリア安芸津町の三津湾の海上から打ち上げられる花火を間近で楽しめます。 | 10月 近畿大学工学部大学祭「うめの辺祭」 [MAP-10] 高屋町
文化系サークルによる展示や演奏、ゲストライブコンサート、花火の打ち上げなどを行います。 |
| 6月 ひがしひろしま音楽祭 [MAP-1] 西条町
酒蔵や学校、ホール他、西条町の各地で音楽イベントが繰り広げられます。 | 11月 火とグルメの祭典あきつフェスティバル [MAP-10] 安芸津町
万葉集ゆかりの地であり、特産品の宝庫でもある安芸津のお祭り、ステージイベント、特産品販売など。 | 11月 広島大学大学祭 [MAP-10] 西条町
学生によるステージ企画や模擬店の出店など、趣向を凝らした企画が盛りだくさん。 |



市街地はもとより山も海もある東広島市。各区地域の特性にあわせたイベントが満載です。会場を訪れて地元の人と触れ合ったり、さらには準備段階から参加するなど深く東広島を楽しんでください。記載以外にも多くのイベントが行われています。東広島市ホームページをご覧ください。

詳しくはこちら

東広島市産業部商業観光課
TEL082-420-0941
http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/
東広島市 検索

卒業までに、全部制覇するぞ!!

東広島でしごとさがし!!

広報型 インターンシップ 事業

東広島市内にはオンリーワン、ナンバーワンの技術を持つ優良企業が
多く存在します。世界に認められているものづくりの技術を有する企業、
また、広島大学をはじめ、近畿大学工学部や広島国際大学などの学術研究機関と
連携して、数々の成果を上げている企業も存在します。しかし、市内の大学に在学している
学生からの認知度や市内の大学からの就職率はまだまだ低いという課題があります。
そこで、市内の大学に在学している学生が市内企業へ就職する率の向上を目的として、
平成28年度、**広報型インターンシップ事業**を実施しました。

学生の目線で見えた企業の魅力とは
どんなものなのでしょう。

参加学生が書いた受入企業を
紹介する記事が掲載されています。
こちらぜひご覧ください。
<http://each.or.jp/meister/>



企業ガイド

東広島市内に
本社・事業所をもつ
企業の紹介をしています。

【配布場所】

- 市役所本館 8階産業振興課
- 各支所・出張所
- ハローワーク広島西条
- 東広島商工会議所

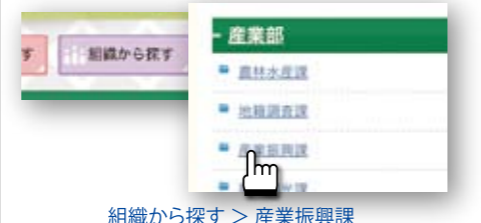


Photo:H28.03

就職ガイダンス in ひがしひろしま (合同企業説明会・面接会)

東広島市内に本社・事業所をもつ
企業が集結するガイダンスでは、
直接その企業の人に
話を聞くことができます。

ほかにもさまざまなイベントや
セミナーなどを開催していきます。
東広島市HPをチェックしてください。



組織から探す > 産業振興課

ひろしま就活応援サイト「Go!ひろしま」のご案内



ひろしまで暮らし、ひろしまの企業で働きたい学生の
皆さんのために、県内就活を進める上での役
立ち情報を集めた、ひろしま就活応援サイトです。



<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hiroshima-ui/>

地域活動の支援制度

マッチング段階の支援!

地域と学生の交流・連携をより活性化す
ることを目的に、橋渡し(マッチング)活動
を行っています。また、地域と大学の
マッチングができ、活動が行われた
場合、助成を受ける
ことができます。

1活動につき
上限 **5万円**

園学園都市づくり交流会議事務局
(東広島市企画課)
TEL082-420-0917

組織から探す > 企画課 > 大学連携

活動発展段階の支援!

東広島市内の大学に在学する学生を中
心とする団体が行う活動で、東広島市の
魅力向上のきっかけとなり、まちづくり
につながる活動を支援します。

例年2月と5月に募集を
行っていますが、市広報、
HPで御確認下さい。

1活動につき
上限 **20万円**

東広島市 地域づくり推進課
TEL082-420-0924

組織から探す > 地域づくり推進課 > 市民協働

東広島市の ホームページのご案内

本誌に関係の深い「地域と学生のマッ
チング活動」、「市民協働のまちづくり
活動」、「雇用」のページにすばやく到達
するコツをご案内します。



ココ
から

まずは、「**組織から探す**」をクリック!
その後、各部署を選択してください。

地域につながる窓口の紹介

東広島市市民協働センター

東広島市 市民協働センターは
様々な分野で活動している、
市民活動団体、住民自治協議会、
企業、学生をはじめ、
これから活動しよう
と考えている市民の活動や
交流を支援するとともに、
協働のまちづくりを
推進することを
目的とした施設です。



施設紹介

※一部有料の施設があります。

- ① オープンスペース
少人数でミーティングできるテーブルや
掲示、パソコンコーナーがあります。
- ② パソコンコーナー
- ③ 図書コーナー 貸出はできません。
- ④ 掲示コーナー 掲示する場合は⑤。
- ⑤ 会議室 (要予約)
まちづくり活動に関する会議や研修に
ご利用いただけます。
- ⑥ 作業室
● 輪転機 ● コピー機 ● 大判プリンター
● 紙折り機 ● ラミネーターなど
事務機器を設置しています。
- ⑦ メールボックス (要申込)
団体の文書受けとして使用できます。
- ⑧ 団体登録不要
- ⑨ 団体登録必要

6つの機能

- ① 情報収集・提供の一元化機能
市民、市民活動団体等の活動やイベ
ントなど各種情報を収集・提供します。
- ② 人材育成・研修機能
研修や講演会を開催するなど人材育成
等を行います。
- ③ 活動場所・事務機器の提供
団体登録をさせていただくことで、会議室、
作業室などをご利用いただけます。
- ④ 相談機能
協働に関する相談をお受けしています。
- ⑤ 設立支援機能
団体設立やNPO法人化に向けて助言
やコーディネートを行います。
- ⑥ 交流・ネットワーク促進機能
交流の場を提供しています。団体登録
なしで利用できるスペースもあります。



コーディネーター
もた なおき
藤田 直紀さん

これまでにも、たくさん
の学生の相談を受け、
地域との協働活動に
つなげてきました。
施設としての役割は
もとより、様々な主体の
「つながり」をつくる場と
して機能していきたいと
念じています。
是非ご活用ください。

東広島市 市民協働センター
〒739-8601 東広島市西条栄町8番29号 東広島市役所北館1階
TEL082-426-4560 FAX082-423-0270
Email kyoudou@city.higashihiroshima.hiroshima.jp
Facebook <https://www.facebook.com/city.higashihiroshimakyoudou>
市民活動情報サイト <http://higashihiroshima.genki365.net/>

開館/平日(月~金) 午前9時~午後7時
土・日・祝日 午前10時~午後7時
※会議室は日・祝日を除き午後10時まで延長可能です(事前予約要)。
休館/12月29日~31日・1月1日~3日
※臨時休館日は、WEBやFacebook等でお知らせします。

E-mail facebook 市民活動情報サイト

東広島市HP内

ボランティアに関する問合せ先

名称	所在地	電話
ボランティア全般 について	ボランティア活動支援センター 東広島市市民文化センター2階	(082) 424-9590 毎週水・土曜13:00~16:00
福祉関係の ボランティアについて	ボランティア総合窓口 東広島市教育委員会 生涯学習課	(082) 420-0979
国際交流 ボランティアについて	あったか応援センター(ボランティアセンター) (社福) 東広島市 社会福祉協議会	(082) 423-2800
広島大学の ボランティア窓口	(公財) 東広島市 教育文化振興事業団	(082) 424-3811
広島国際大学の ボランティア窓口	広島大学学生生活支援グループ 広島大学 教育・国際室 学生生活支援グループ	(082) 424-6146
近畿大学工学部の ボランティア窓口	広島国際大学ボランティアセンター	(0823) 70-4536
教育分野の ボランティア窓口	近畿大学 工学部 事務部 学生支援課	(082) 434-7000
	地域教育実践ボランティアネットワーク	(082) 424-7195

編集後記

学園都市東広島ではこれまでも多くの学生がキャンパスから地域に飛び出し、地域団体や住民
との交流し様々な地域活性化活動や学生サークル活動を行ってきました。これらは、地域に元気を
もたらすだけでなく、学生自身の成長にもつながってきました。

このたび「Discover ひがしひろしま」は、学生の地域活動事例や地域に出ていく上で学生にとって
必要な情報を紹介する事で、学生と地域との交流がより促進される事を目的として作製しました。

最後になりますが、取材にご協力いただきました地域団体・住民の皆様、学生会議にて活発な
意見を出していただいたメンバー、並びに関係者の皆様に対しまして、この場をお借りして厚く御礼
申し上げます。

平成29年3月 学園都市づくり交流会議

(紹介した団体名称や活動内容は平成29年3月時点のものです。)

作製にご協力頂いた皆様(敬称略)

広島大学	起塚 拓志 松川 祥子 山田 芳雅
広島国際大学	梶川 健太郎 下垣内 多喜 友次 稜生
近畿大学 工学部	井関 奎太 高山 実紗子

Discover ひがしひろしま



学園都市づくり交流会議事務局

〒739-8601 東広島市西条栄町8番29号(東広島市企画課内)
TEL082-420-0917 FAX082-422-1056

学園都市づくり交流会議(構成団体)

広島大学	東広島青年会議所
近畿大学 工学部	東広島市体育協会
広島国際大学	東広島市文化連盟
東広島商工連絡協議会	東広島市教育文化振興事業団
広島中央農業協同組合	東広島市

発行/学園都市づくり交流会議
平成29年3月